



社会医療法人 葦の会 オリブ山病院

ご自由にお取りください

オリブ山たより

O R I B U Y A M A T A Y O R I

春号

2023.4 No.78
社会医療法人 葦の会 広報誌



座間味島のネコ

- 02 おじゃまします／石嶺小学校
- 04 島しょ診療レポート／南大東島編
- 05 最新鋭のマルチスライスCT導入
- 06 病棟Eye
／精神科急性期治療病棟、
ストレスケア・ユニットのご紹介

- 06 地域WORLD
／オリブ山生活介護 きらきらのWish Day
- 07 愛だより／愛すること
- 07 Caféわきみず通信 
／クリスマスケーキを届ける



オリブ山病院HP

ばなのの与作
(ケーキ)の
半額券付き



傷ついた葦を折ることなく、ほのぐらい灯心を消すことなく、真実をもって道をしめす。(イザヤ書 42章3節)



今回は、石嶺北翔通りにあります那覇市立石嶺小学校へおじゃましております。

石嶺小学校は、今年で44年の創立



石嶺小合唱団

〈語り手〉 石嶺小学校 校長 砂川 深雪先生

を迎え、開校以来、市内の大規模校として、2023年2月4日現在で、学級数34、児童数845人の児童が在籍する小学校です。児童は素直で思いやりがあり、「嶺っ子」と呼ばれ、学校内外、地域行事でのさまざまな活動を活発に取り組んでいます。とくに、校歌の出だし「明るくひろがる歌声に学ぶよろこびあふれている」にあるように、明るい歌声も特色です。合唱団も県内外の数々のコンクールで上位入賞、マスコミに取り上げられるなど大活躍をしています。

石嶺小学校の砂川校長先生に、これまでの取り組みなどのお話を聞きました。

Q 校長先生が就任されてから現在までの間で、石嶺町の地域の方々とのような関わりがありましたか。

平成30年(2018年)に赴任し、異例の5年目です(笑)。本校の総括目標を、「みんな大すきとともに伸びよう笑顔でチャレンジ」と設定しました。赴任早々、創立40周年にあたり、PTA保護者、OB、地域の方々とともに記念事業を取り組み、記念運動会、記

要領を踏まえ、よりよい学校教育を通してよりよい社会を創る」という理念を学校と社会とが共有し、社会との連携・協働により、その実現を図っていく「社会に開かれた教育課程」と「カリキュラム・マネジメント」に着目しました。

そこで、児童や地域の現状や課題を捉え、地域を知り、地域とつながる



活動を、総合的な学習の時間や生活科等において、SDGsやキャリア教育、合理的な配慮も絡めた教科等横断的な視点で教育課程を組み立て、探究課題の解決を通して、主体的・協働的に学ぶ工夫をし、自ら考え表現する子の育成を目指しました。授業研究会では、小中一貫で協議することができました。また、地



砂川深雪校長

念式典を盛大に行いました。音楽部から名称を変えた石嶺小合唱団の数々の大会出場(NHK全国学校音楽コンクール全国大会・全琉音楽祭等)に際しても、地域の皆様には多大なご支援を賜りました。また、校舎や体育館、運動場改築事業も始まり、校内の工事は、5年目の現在も続いています。朝の交通安全立哨でも大変お世話になっており、心より感謝申し上げます。このようなかで、さまざまな首里石嶺地域の団体の方々との交流を持つ機会があり、本校区は地域力が高いと実感しま

域と連携・協働する学校づくりを意識し、地域の教育資源を掘り起こして地域人材バンクを作成、外部講師活用の学習計画、さらに、アンケート項目から検討した「地域に関する意識調査」も取り組んでいます。

教職員は、新たな研究に模索しながら、教師自ら「探究的・協働的」

に取り組んできました。さらに、授業改善や児童の学習改善に生かすようにしてきました。この教師の変容が、児童の主眼的・対話的で深い学び、学習意欲向上へつながることと考えられます。新型コロナウイルス拡大で教育活動が制限される中でも、実践研究の推進により、児童は多様な人々と関わり、さまざまな体験学習の場により、自己を知ることで、自己決定を積み重ね、自己肯定感・自尊感情・協調性など非認知能力、地域愛着の育成も期待されます。今年度も、地域の方々に、昔遊びや地域めぐり、さまざまな講話などご協力いただきました。学校と地域との関わりを通して、児童は多くの直接体験から示唆を受け、ボランティアの方も、嶺っ子から元気をもらっている」と微笑ましい関係が見られます。

今後、学校が抱える課題も複雑化・多様化する中、学校だけではなく、社会全体で子どもの育ちを支えていく



「コミュニティ・スクール」に関する講話の様子(石嶺小学校内)

した。

とくに、石嶺小学校区まちづくり協議会の皆様とは、今日まで親しく関わらせていただいております。2020年コロナ禍に新校舎引越し、新設されたコミュニティルームで、まちづくり協議会役員会が開催された際に、石嶺地域の皆様と一緒にコミュニティ・スクール、地域学校協働活動ができるのではないかと思います。そこで、大学院時代の恩師である日渡田先生をお招きして、コミュニティ・スクール(CS)の講話から始まり、学校・地域・保護者・

ことがますます求められます。令和の日本型学校教育へ全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びにより、未来を担う持続可能な社会の創り手を育成している使命を認識し、人材育成・地域づくりを地域社会と連携・協働していきたいと思っています。

Q ぜひ、オリブ山病院に求める地域での役割などの考えがあれば教えてください。

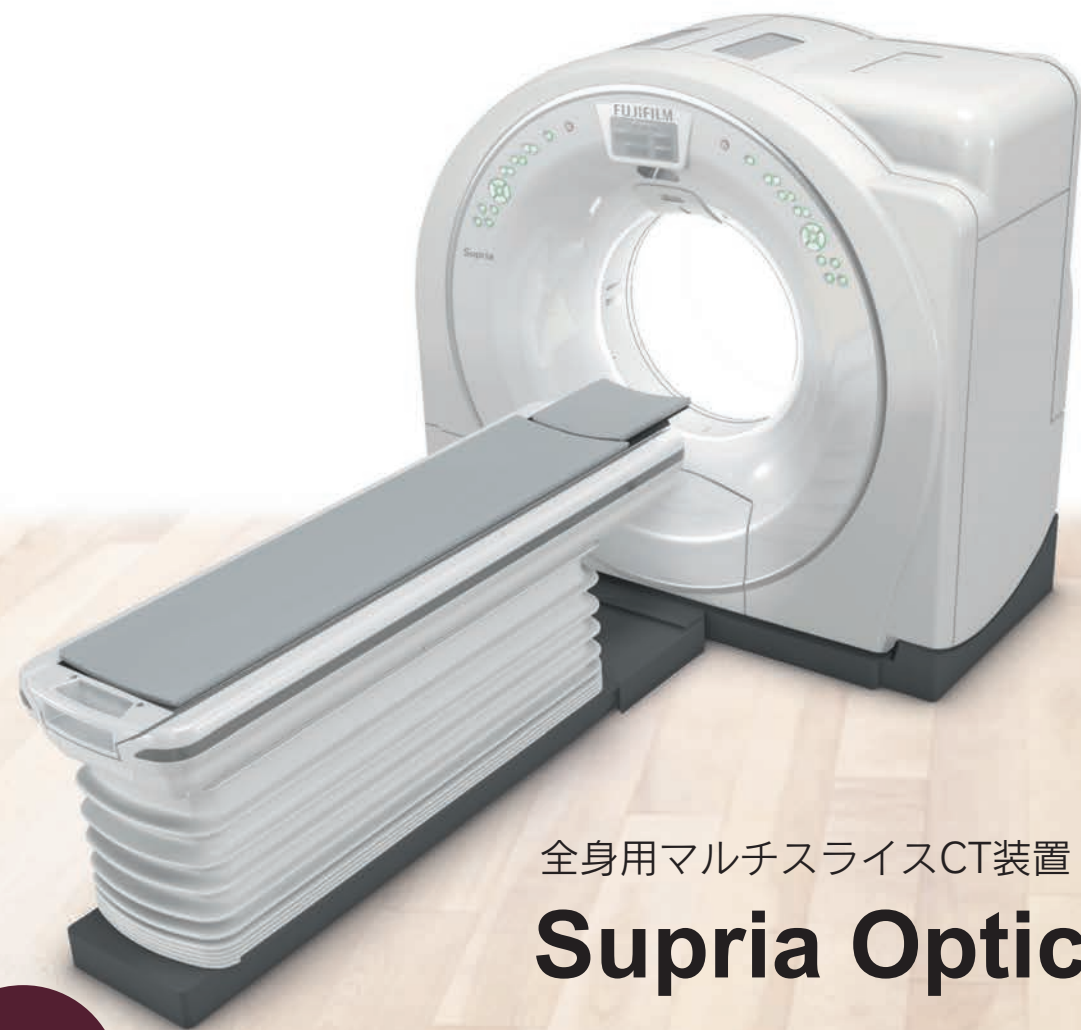
現在、福祉については、県立総合福祉センター、社協、包括支援センターの協力を得て、福祉体験を行っています。オリブ山病院は、県内でもホスピスとしても有名なところですので、いのちに関わる「生命教育」に関わりたいなと思っています。



石嶺小学校の総括目標

※インタビュー内容は一部編集しております。

オリブ山病院では 最新鋭のマルチスライスCT装置を 導入しています



全身用マルチスライスCT装置
Supria Optica

当院CT装置 の特長

■短時間撮影

64断面を一度に撮影できるため、従来のCTに比べて格段に撮影時間が短くなり検査時の息止めの負担が軽減されます。

■被検者様に優しい低被ばく撮影

AI(人工知能)を活用した最新技術で、X線被ばくを抑えつつ高画質を得ることが可能です。非常に患者様に優しい検査が実施できます。

■高精細画像

3次元立体表示が可能で、従来のCTでは難しかった微小な病変を確認でき、病変の早期発見に有用です。



訪問診療先での仲里医師

2023年初めの南大東診療は、島へ向かう早朝発の飛行機がエンジントラブルのため2時間の遅延となりました。新たな出発予定時間を待つ搭乗待合室にて、この原稿を書いています。

オリブ山病院 島しょ診療部
仲里 尚実(精神科医)



昨年12月の時点で、1年間の巡回診療の実績は、患者数25名、延べ診療数147名でした。

10年前の巡回診療開始当時は、未治療の統合失調症の相談が多かったです。最近の新規相談は認知症関連が多く、発達障害関連の相談も増え



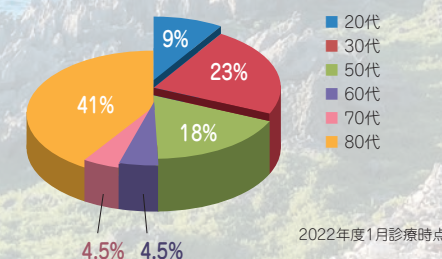
南大東診療10周年を祝っていただきました
(2022.6.21)

した。診療場所を提供していただいている南大東保健センターのスタッフの皆さんより、診療の合間にサプライズでお祝いしていただきました。そのスタッフの皆さんには、いつも変わらず手厚いサポートや患者さんとの橋渡し役を担っていただいています。残念ながら新型コロナウイルス蔓延のため、懇親会はありません。

できました。対象の患者さんが本島に足を運ぶ機会がある際に、当院で頭部MRIをはじめとする一連の検査を受けていただいたり、当院の児童精神科医と協力し診療を行っているケースもあります。巡回診療だけではなく、病院全体の機能をもって患者さんへ対応できればと考えております。

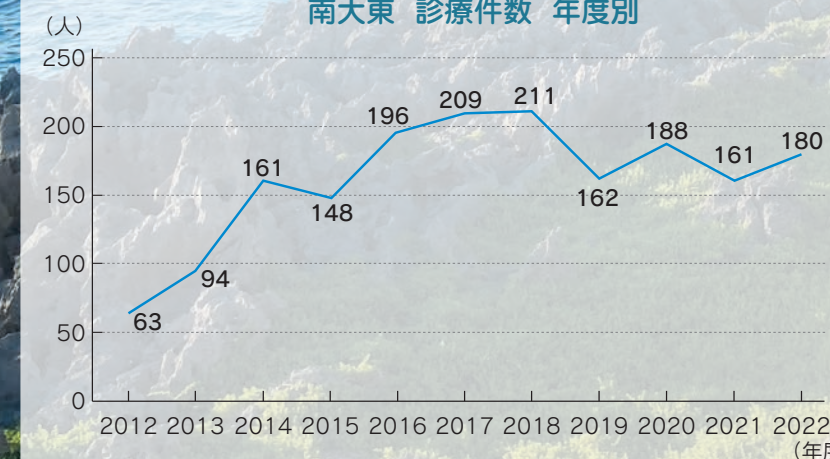
患者さんから診療の中で教えてもらえる島ならではの生活や歴史。オリブ山病院内の診療だけでは得られない貴重な機会となっております。これからも南大東村へ診療をとおりて貢献できるよう、継続こそすべてで日々励んでまいります。

南大東診療 年齢別

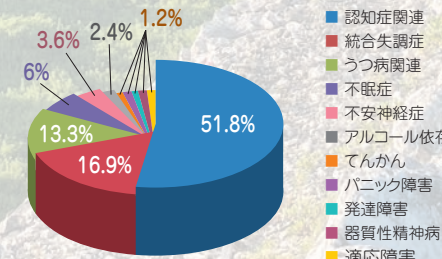


2022年度1月診療時点

南大東 診療件数 年度別



南大東診療 疾患内訳



2022年度1月診療時点

愛だより 愛すること

「愛する」という言葉を私たちはメディアや書籍、SNS、家族や夫婦、カップル、友人から耳にすることがあるかと思います。しかし、その定義は人によってさまざまです。もし、10人に「愛するって何だと思いますか」とインタビューするならおそらく、皆、違う答えが返ってくるでしょう。あなたならどう答えますか。

聖書には「愛」という言葉が頻繁に出てきます。それも一つの表現だけではなく、何通りもあるのです。その中でも最上級の愛を「アガペ」と言います。自分をささげるほどの大きな愛、無条件の愛と言えるでしょうか。聖書にはそのような「愛」にまつわるストーリーがちりばめられています。「愛」について知りたい方は、ぜひ聖書を読んでみませんか。



The Resurrection. Rembrandt.
復活するキリスト 1636-1639年頃



クリスマスケーキを届ける

去る2022年12月22日、那覇市社会福祉協議会主催の「生活困窮者世帯の子どもたちへクリスマスケーキを届ける」事業へ、Caféわきみずから5台のクリスマスケーキを贈呈させていただきました。

お受け取り下さったご家族や子どもたちから「クリスマスケーキも食べられてすてきなクリスマスを過ごせました。今度みんなでお店に行きたいと盛り上がってました」「誕生日にもホールでは買ってあげられず、少し残念そうだったので、今回頂けたこと、本当に感謝でいっぱいです」「かざりがすてきでおいしかったです」「かざりがかわいくて、トナカイにしました」「ケーキちょこがちょっとビターのあじがした」「とってもおいしい！次は買いに行こうネ！」と言っていました！」と感謝のお手紙を頂きました。

Caféわきみずで働く利用者からは、「こんな素晴らしい事に参加できて嬉しい。ここで働いていて誇らし

いです」と働きがいを実感できたことを、たいへん喜んでおります。この事業に賛同した個人や企業名は、後日、琉球新報へ紹介されました。Caféわきみずの名前も連ねていただけたことで、地域社会のお役に立てる良い体験ができたことを実感いたしました。

2023年はCaféわきみずが地域の憩いの場となれるよう、職員・利用者ともに皆さまのご来店をお待ちしております。



※オリブ山たよりをご提示いただくと、「ばななの与作(ケーキ)」を1冊につき1個(250円)、半額券(125円)でご提供いたします。

〒903-0804 那覇市首里石嶺町4-356-5 首里ビル2階 TEL: 098-886-2320
営業日: 平日10:30~16:00(ラストオーダー15:45) / 定休日: 土・日・祝日



精神科急性期治療病棟、ストレスケア・ユニットのご紹介

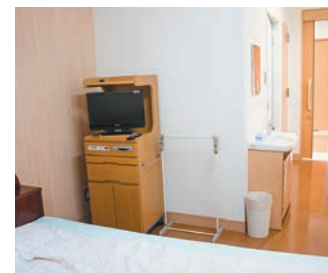
精神科急性期治療病棟 師長 玉城 裕子

精神科急性期治療病棟は、閉鎖病棟とストレスケア・ユニットがあります。

閉鎖病棟では病状の悪化した方や内服調整が必要な方を受け入れて治療を行っています。開放的で明るい雰囲気のもと、治療とともに退院後の生活を見据えながら日常生活を整え、社会資源の活用などの調整を行い、3か月以内の退院を目指しています。

ストレスケア・ユニットはうつ病の方の休息の場として提供しています。対人関係や情報過多によるストレスが蓄積すると病状に影響するため、個室を用意して刺激を少なくし、ゆっくり静かに過ごしていただきます。

患者様と共に、ご家族・医師・看護師・介護士・作業療法士との連携を行い、患者様に寄り添う看護を目指しています。



ストレスケア・ユニット



ストレスケア・ユニット内のキッチン



デイルーム



作業療法室



生活介護 きらきら

きらきらの Wish Day

きらきらから誕生日の贈り物として、「Wish Day」を昨年8月から開催しています。ご利用者様の満足度を上げる為、普段からやってみたいこと、やりたいことを個別で叶えてあげる企画。それは、ある事業所の活動内容を見たのがきっかけでした。

会話ができない方には五十音表の文字に指をさしてもらって希望を汲みとったり、コミュニケーションができない方にはご両親からご本人の好きなこと、過去の楽しい思い出などをお聞きすることで願いの計画を立てます。

これまでの Wish Day では、

- ★お世話になった学校の先生やデイサービスの職員さんに挨拶したい
- ★美容室に行ってみよう → 美容室へ
- ★大好きな人へのプレゼントを自分で選びたい → 宜野湾コンベンションシティへ

地域WORLD

オリブ山生活介護 きらきら 主任 新城 理香

Wish Dayを実行することでご利用者様の満足感や職員の達成感につながり、そのご利用者様の笑顔に、私たちも幸せな気分を味わわせていただいています！



● ご相談・お問合せはお気軽にどうぞ ●

オリブ山生活介護 きらきら

那覇市首里石嶺町3-30-11

TEL(098)886-0747 FAX(098)886-6611

受付時間 平日 9:00~17:00 (土日祝日を除く)

オリーブ山病院〈外来受付案内〉

内 科 内科・呼吸器内科・循環器内科・整形リハビリテーション科・脳神経内科(もの忘れ外来)

受付時間	月	火	水	木	金
8:30~11:30	内科 呼吸器内科	内科	内科 脳神経内科(予約)	内科 脳神経内科(予約)	内科 整形リハビリ
13:30~16:00	内科 脳神経内科(予約)	内科	予約外来 ホスピス(予約)	内科 循環器内科	内科 呼吸器内科 整形リハビリ

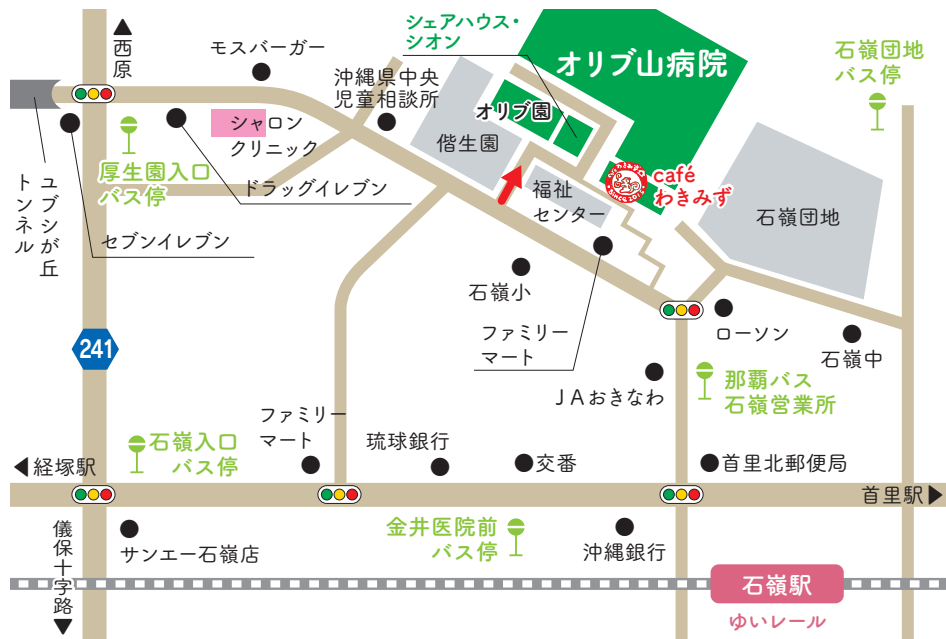
精神科 精神科・心療内科(予約優先)・児童思春期精神科

受付時間	月	火	水	木	金
8:30~11:30 (初診11:00迄)	精神科 心療内科	精神科 心療内科 児童思春期(予約)	精神科 心療内科	精神科 心療内科	精神科 心療内科
13:30~16:00 (初診15:00迄)	精神科 心療内科	精神科 心療内科 児童思春期(予約)	予約外来	精神科 心療内科	精神科 心療内科

※診療時間などは掲載時と異なる場合があります。

初めての受診の方は、こちらへお問い合わせください。**医療相談室 ☎ 098-886-5567** (平日9:00~17:00)

オリーブ山病院までのアクセス



オリーブ山病院

〒903-0804
那覇市首里石嶺町4-356

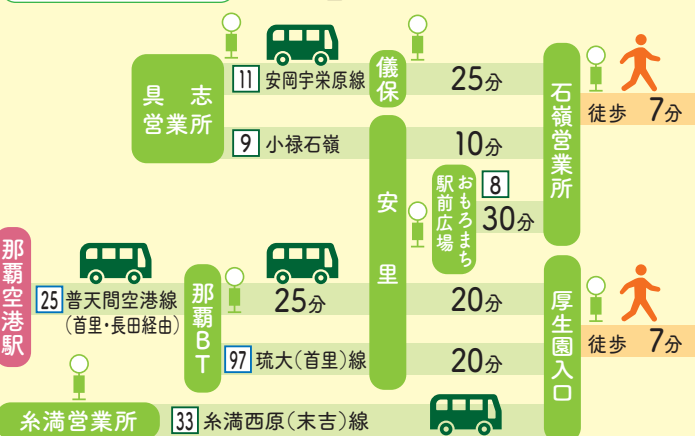
TEL.098(886)2311
FAX.098(886)6588

・ホームページ
<https://oribuyama.jp/>



※こちらからホームページをご利用できます。

バスをご利用の場合 ※路線番号 8 は沖縄バスです。他は那覇バスとなっております。



モノレールをご利用の場合



高速道路をご利用の場合

